

生涯職業能力開発体系を活用した OJTのプロセス管理手法

コースプログラムの実施に関する報告

生涯職業能力開発体系を活用した O J Tのプロセス管理手法

コースプログラムの実施に関する報告

はじめに

近年企業においては、アウトソーシング等による業務の効率化がおこなわれている。そのような中、要求される業務遂行能力も高くなり、効率的な能力開発手法が求められることになる。現在多くの企業で、計画的なOJTの実施が行われていないという点から、その企業の実態に合わたOJTの構築手法が明確になれば、企業の能力開発担当者がOff f-JTと合わせ効率的な能力開発を行うことができると考えられる。

本研究では、OJTプログラムの設計から訓練効果の測定までが行える手法をプロセス管理手法により探る。OJTによる訓練効果を分析し、OJTの企画から効果測定に至るプロセスを明らかにする。研究内容としては、①OJT実態調査②OJTプロセスの明確化③モデルプログラムの開発④評価基準の作成⑤OJT支援システムの設計⑥目標仕事設定方法、進捗状況チェック方法、評価方法を行うことしている。

本研究の成果は、生涯職業能力開発体系を活用したOJTのモデルプログラムを公共職業能力開発施設、および企業内能力開発施設へ供することにより、効果的な在職者訓練を進めるための指針としたいと考えている。

本報告はその中でも、熟練技能者と、熟練技能が技能形成されてきたOJTに着目し、 熟練技能者育成を効果的・効率的に行える能力開発プログラムについて、ステップアップ シリーズの試行コース実施について述べることする。

本報告が高度熟練技能者の育成に携わる方々や、同技能者に感心のある方々の参考になれば幸いである。

なお、本年度コース実施にあたり参加いただいた(株)村田製作所、STARLECS(株)、 (株)島津製作所、新城製作所(株)の方々をはじめ皆様方に心よりお礼申し上げる。

2005年3月

職業能力開発総合大学校 能力開発研究センター 所長 池本 喬三

「生涯職業能力開発体系を活用したOJTのプロセス管理手法」 研究プロジェクトメンバー

佐藤 隆 (株)東芝 生産技術センター

太田 信幸 (株)東芝 生産技術センター

三輪 修 (株) デンソー技研センター

深津 俊幸 (株) デンソー技研センター

中村 洋 (株)日立製作所 総合教育センタ

坪来 保雄 (株)日立製作所 オートモティブシステムグループ

生野 邦彦 松下電器産業(株)人材開発カンパニー

関本 政俊 (有) ヨネテック

小原 哲郎 職業能力開発総合大学校 能力開発専門学科

今村 耿介 能力開発研究センター

木山 正博 能力開発研究センター

植木 正則 能力開発研究センター

協力

大崎 哲 関西職業能力開発促進センター

中村 知 関西職業能力開発促進センター

藤原 カ 関西職業能力開発促進センター

石田 義彦 関西職業能力開発促進センター

坂井 利文 京都職業能力開発促進センター

湯浅 英司 兵庫職業能力開発促進センター

順不同 敬称略

目 次

はじめに

第1章	研究開発の経過と概要	•••••	3
第1節	研究の経過		3
第 2 節	「感覚技能」コース開発の概要		5
第2章	「感覚技能」コースの計画		11
第 1 節	「感覚技能」の指導ポイント検討		11
第 2 節	コースの流れ、課題の検討		14
第 3 節	コースカリキュラム		16
第 3 章	「感覚技能」コースの実施		21
第 1 節	実施コースの概況		21
第 2 節	コース実施の詳細		22
第 3 節	指導内容の中心		34
第 4 章	コース実施による検証		39
第 1 節	コースの検証		39
第 2 節	「感覚技能」の指導技法		40
第 3 節	「感覚技能」コースと「満点追求」コースの関連		40
第 4 節	今後のコース展開		41
参考資料			47
参考資	料1.「感覚技能」コースカリキュラム		47
参考資	料2.「感覚技能」コース資料(抜粋)		63
参考資	料3.「満点追求」コースカリキュラム		95